



# 図書だより10月号

土浦二高図書委員会



肌寒いが増え、秋になりました。秋といえば「読書の秋」ですね！

図書室には新しい本も増えました。ぜひ手に取ってみてください。  
1年8組 高星結羽

## 図書委員おすすめの本

### 天久鷹央の推理カルテ

各科で「診断困難」と判断された患者が集まる統括診断部。そこで、頭脳明晰、博覧強記の天才女医・天久鷹央が解き明かすメディカル・ミステリー

ミステリー好きには堪らない。可愛い女医の華麗な推理劇をぜひお楽しみください！  
1年8組 高星結羽



知念実希人  
『天久鷹央の推理カルテ』  
(新潮文庫 刊)

## 先生に聞いてみた！

高野 由梨先生（社会科）

アガサ・クリスティー 著  
青木久恵 訳 早川書房 刊

ヘミングウェイ 著  
高見 浩 訳 新潮文庫 刊

1. 好きな本はなんですか？

図書だよりで紹介するのに相応しいか迷いましたが、『地球の歩き方』シリーズです。社会人となり中々海外に行けなくなりましたが、『地球の歩き方』に掲載されている写真を見ながらその国の様子を想像し、「いつか訪れるぞ」と野望を持ち、楽しく読んでいます。特に「モロッコ」編の「マラケシュ」部分を愛読しています。

2. 本についての思い出を教えてください。

高校生の頃は、アガサ・クリスティの小説を夢中になって読んでいました。「ミステリーの女王」として知られる彼女の推理小説は、ヨーロッパの文化・歴史に興味のあった当時の私にとって、想像力を掻き立てる魅力的な作品でした。

3. 生徒におすすめの本はなんですか？

ヘミングウェイの『老人と海』という作品です。（1953年ピューリッツァー賞を受賞）この前、3年生の世界史の授業でヘミングウェイを取り上げた時に、「そういえば読んだことないな...」と思い購入してみたら、いつの間にか一気に読みしていました。サンチャゴという漁師が主人公なのですが、このご老人の忍耐力・精神力の強さ、達観した人生観に脱帽です...最近、自分が「つらい」と思っていたことなんて大したことないと思わせてくれる、力強いメッセージを感じました。

4. 最後に一言お願いします

私にとって本は、自分をどこか「別の世界」に連れて行ってくれる素敵な存在です。読まなくても生きてはいけるけれども、音楽や美術作品と同様に、人間の生活を豊かにしてくれますよね。土浦二高の皆さんにも、読んだ後に価値観やものの見え方が変わるような本にたくさん出会ってほしいと思います。

1年3組 井坂真優